

# I. 沿革及び歴代所長

## 1 沿革

|          |  |
|----------|--|
| 昭和35年11月 | 科学教育センターを設置  |
| 昭和37年4月  | 科学教育センターを理科教育センターに改称   |
| 昭和40年1月  | 琉球政府立理科教育センターに改称   |
| 昭和43年4月  | 琉球政府立理科教育センターと文教局「教育研究課」を統合し、琉球政府立沖縄教育研修センターを設置<br>庶務課、教科・経営研修課、理科研修課を置く |
| 昭和44年1月  | 沖縄教育研修センター新庁舎開所式（那覇市首里）  |
| 昭和46年7月  | 英語センターを合併し、英語研修分室を設置   |
| 昭和47年5月  | 沖縄県立教育機関設置条例の規定に基づき、「沖縄県立教育センター」を設置、教育センターに庶務課、教科・経営研修課、理科研修課を置く         |
| 昭和47年10月 | 沖縄県立教育センターの管理に関する規則制定<br>沖縄県立教育センター協議会規定制定                               |
| 昭和58年4月  | 情報処理教育センター準備室設置  |
| 昭和59年5月  | 「こころの電話」相談業務開始   |
| 昭和59年2月  | 沖縄県立教育センター移転第1期用地造成工事起工式（沖縄市与儀）  |
| 昭和59年11月 | 情報処理教育棟竣工  |
| 昭和59年12月 | 沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正、情報処理教育課を置く  |
| 昭和61年3月  | 宿泊棟竣工、本館棟竣工  |
| 昭和62年3月  | 特殊教育棟竣工、理科・技術家庭棟竣工<br>沖縄県立教育センター首里庁舎閉鎖                                   |
| 昭和62年7月  | 移動教育センター開講（宮古・八重山）   |
| 昭和63年1月  | 沖縄県立教育センター嘱託医設置規程制定  |
| 平成元年2月   | 情報処理教育嘱託員設置要綱制定  |
| 平成元年3月   | 沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正、教科・経営研修課を廃止し、教科研修課、教育経営研修課、特殊教育課、農業教育分室を置く            |
| 平成3年3月   | 教育実習園（岩石園）第1期工事完了  |
| 平成3年8月   | 沖縄県立教育センター親子開放教室実施<br>教育実習園（岩石園）第2期工事完了                                  |
| 平成4年4月   | 離島長期研修開始（宮古・八重山）   |
| 平成5年3月   | 多目的研修棟竣工   |
| 平成5年6月   | 天体観測施設竣工   |
| 平成5年12月  | 教材用池竣工   |
| 平成6年11月  | 農業教育分室ビニールハウス竣工  |
| 平成7年9月   | 学校教育情報データベースシステム稼働   |
| 平成8年2月   | 教育経営研修課に初任者研修研究室設置   |
| 平成8年4月   | 教科研修課に生活科研究室・幼児教育研究室設置   |
| 平成8年9月   | 適応指導教室設置   |
| 平成9年3月   | 教育用ソフトウェアライブラリー設置  |
| 平成10年3月  | 産業教育棟竣工  |

## 2 歴代所長

| 歴代       | 就任年        | 氏名     |
|----------|------------|--------|
| 理科教育センター | 昭40. 2. 12 | 金城 順一  |
| 初代       | 43. 4. 1   | 知念 繁   |
| 教育次長兼務   | 49. 4. 1   | 仲宗根 繁  |
| 3代       | 49. 6. 15  | 津嘉山 朝吉 |
| 教育次長兼務   | 50. 12. 8  | 前田 功   |
| 5代       | 51. 1. 1   | 桑江 良善  |
| 6代       | 57. 4. 1   | 新垣 博   |
| 7代       | 59. 4. 1   | 漢那 用全  |
| 8代       | 61. 4. 1   | 石原 昌弘  |
| 9代       | 平1. 4. 1   | 与世田 兼宏 |
| 10代      | 2. 4. 1    | 徳森 久和  |
| 11代      | 3. 4. 1    | 崎原 盛喜  |
| 12代      | 4. 4. 1    | 嘉陽 正幸  |
| 13代      | 5. 4. 1    | 安里 原二  |
| 14代      | 7. 4. 1    | 翁長 良盛  |
| 15代      | 11. 4. 1   | 津嘉山 朝祥 |
| 16代      | 13. 4. 1   | 高嶺 朝勇  |
| 17代      | 16. 4. 1   | 前泊 豊光  |
| 18代      | 17. 4. 1   | 与儀 真幸  |
| 19代      | 18. 4. 1   | 又吉 孝一  |
| 20代      | 19. 4. 1   | 大嶺 和男  |
| 21代      | 20. 4. 1   | 大城 浩   |
| 22代      | 21. 4. 1   | 喜納 真正  |
| 23代      | 24. 4. 1   | 諸見里 明  |
| 24代      | 25. 4. 1   | 城間 盛市  |
| 25代      | 26. 4. 1   | 山田 保   |
| 26代      | 27. 4. 1   | 座安 純一  |
| 27代      | 28. 4. 1   | 玉城 哲也  |
| 28代      | 29. 4. 1   | 宮里 幸利  |
| 29代      | 30. 4. 1   | 與座 博好  |
| 30代      | 令2. 4. 1   | 宮城 淳   |
| 31代      | 4. 4. 1    | 富里 一公  |
| 32代      | 5. 4. 1    | 上原 源三  |

|          |   |
|----------|---|
| 平成10年4月  | 沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正、農業教育分室を廃止し、産業教育課を置く<br>教科研修課に健康教育研究室を設置                            |
| 平成10年9月  | 沖縄県適応指導教室連絡協議会結成  |
| 平成11年4月  | 産業教育課に食品分析室を設置  |
| 平成11年12月 | 産業教育課熱帯果樹温室竣工   |
| 平成12年4月  | 教科研修課に総合的な学習研究室を設置  |
| 平成14年3月  | I T教育棟竣工  |
| 平成14年4月  | 沖縄県立教育機関設置条例の一部改正に基づき、「沖縄県立総合教育センター」に改称   |
| 平成14年4月  | I T教育課を設置   |
| 平成15年4月  | 学校教育なんでも支援室（カリキュラムセンター）設置   |
| 平成16年4月  | 沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正、情報処理教育課を廃止しI T教育課に統合   |
| 平成17年4月  | 沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正、教科研修課の幼稚園教育及び健康教育を教育<br>経営研修課へ、教育経営研修課のへき地教育及び教育図書収集、整理等を教科研修課へ改める |
| 平成19年4月  | 沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正、特殊教育課を特別支援教育課に改める  |
| 平成20年4月  | 沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正、課を廃止し、班を設置<br>副所長を廃止し、総括の職を設置                                      |
| 平成21年10月 | 総合教育センター出前講座を開始   |
| 平成22年4月  | 島袋小学校(北中城村)、比屋根小学校、美東中学校、中城中学校を調査研究事業研究連携校として指定                                       |
| 平成22年10月 | 平成22年度緑化コンクール職場緑化の部で最優秀賞（県知事賞）を受賞   |
| 平成23年4月  | 北美小学校、宮里小学校、多良間小学校、宮里中学校、美東中学校を調査研究事業研究連携校として公<br>募により指定                              |
| 平成24年4月  | 美東小学校、与儀小学校、石垣小学校を調査研究事業研究連携校として公募により指定   |
| 平成29年3月  | 沖縄県立総合教育センター所歌「光かがやけ」制定   |
| 平成31年3月  | 沖縄県立総合教育センター嘱託医設置規定を廃止  |
| 平成31年4月  | 沖縄県教育委員会一般職非常勤職員の職の設置に関する規程の一部改正、適応指導教室指導員を設置   |
| 令和2年4月   | 沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正、班の所掌事務一部を改める   |
| 令和4年4月   | 美咲特別支援学校総合教育センター分教室を設置  |

## Ⅱ. 組 織

